

地区対抗競技

【1】ゴルフ（別紙要項参照）

【2】パークゴルフ（別紙要項参照）

- ・競技方法：日本パークゴルフ協会競技規則に一部ローカルルールを併用し36ホールストロークプレーとする。
- ・男性チーム4名のところ3名でも申込可。男性チームに女性を複数名編入可。

【3】マレットゴルフ（別紙要項参照）

- ・男性チーム4名（男女混合可）、女性チーム2名の団体戦および個人戦とする。
- ・男性チーム4名のところ3名でも申込可。

【4】ソフトバレーボール（別紙要項参照）

- ・選手：男子の部は男子に代わって女子が2名まで出場できる。
参加地区体協に加盟している条件で中学生・高校生も参加可。
- ・競技方法：地区代表者により当日抽選を行なう。
6地区以上の場合…予選リーグ戦後にリーグ成績上位2チームにより決勝戦
5地区の場合…2セットマッチのリーグ戦
4地区以下の場合…3セットマッチのリーグ戦
15点ラリーポイント3セットマッチ
ジュースの場合は2点差がつくか17点先取で勝ちとする。
ネットの高さは2mとする

【5】軟式野球

- ・競技方法：トーナメント方式7回戦（5回以降7点コールドゲーム 雨天4回コールドゲーム）
- ・試合球：M号ボール
- ・その他：試合時刻に15分以上遅れた場合は棄権とみなす。
トーナメント戦の初戦（予選を含む）の審判は対戦チーム以外のチームから各2名で行なう。
2試合目以降は各試合の負けたチームが次の試合の審判をすること。
やむを得ず当日棄権する場合は必ず競技協会及びスポーツ協会事務局（総合体育館）にその旨を伝えること。
野球ユニフォーム（背番号あり）を必ず着用すること。
- ・大会有無：雨天の場合の大会有無の決定は午後5時とする。中止の場合はスポーツ協会より各地区の事務局へ連絡あり。
予選（5月30日（木）が雨天中止の場合翌日（31日（金））へ順延とする。

【6】陸上競技 (別紙要項参照)

- ・選手：各地区からの1種目当たりの参加人数に制限はないが1人2種目までとする。
- ・競技方法：競技はタイムレースにより実施する。
- ・競技規則：2024年度日本陸上競技連盟競技規則による。(ローカルルール適用)
- ・その他：各地区の上位2名を入賞対象者とし団体の成績採点を行う。
高校生の参加は不可。
- ・種目：
(男子の部)

区分	種目	種目数
一般	100m・1500m・3000m・走り幅跳び・砲丸投げ(5kg)・4×100mリレー	6

(女子の部)

区分	種目	種目数
一般	100m・1500m・走り幅跳び・砲丸投げ(2.72kg)・4×100mリレー	5

【7】卓球

- ・選手：男女各4名(シ・ダ・シ)シ・ダは兼ねられない。
但し2名未満のチーム参加は認められない。
- ・競技方法：トーナメント方式 11点ゲーム 5セット
- ・試合球：ニッタク硬球 40mm ホワイト
- ・個人戦：希望者全員によるトーナメント方式

【8】弓道

- ・近的(直径36cm 28m) 1名12射による団体競技
- ・各地区1チーム3名(但し、2名以上でも可)

【9】バドミントン

- ・選手：男女各3名以上
- ・競技方法：男女共3ダブルスで対戦し2勝したチームを勝者とする。
男女共に21点3ゲームマッチ(ラリーポイント)で試合を行う。
試合は3名以上そろわなければ失格とする。
ただし3名のチームが4名以上のチームと対戦する場合は、第1試合を失った事として試合を行う。試合に4名以上参加しない場合は4名以上のチームとして認めない。3名のチーム同士が対戦する場合は通常通りとする。
第1・第2・第3ダブルスの同一ペアは不可とする。
初戦は第3ダブルスまで試合を行う。
独自大会の個人戦は当日受付(18歳以上の男女)とし、トーナメントで21点3ゲームを行ない表彰は3位まで。参加費は無料とする。

【10】ソフトボール (別紙要項参照)

- ・チーム編成：18歳以上の男女、但し高校生は不可。
- ・競技方法：2024年度日本ソフトボールオフィシャルルールにより行なう。
トーナメント方式による7回戦または70分とし、70分を経過して新しい回に入らない。
5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。同点の場合はタイブレーカーを行なう。
試合に15分以上遅れた場合は棄権とみなす。
試合は運動公園多目的広場（Aコート）住吉公園ソフトボール場（Bコート）で行ない各試合の塁審は指定されたチームで行なう。
昨年度の優勝、準優勝チームはシードとする。
- ・その他：得点競技とし、男子の部に加点する。

【11】クレール射撃

- ・選手：団体トラップ スキート 1チーム2名（1人でも可）
- ・種目：両種目混成も可。1名75ヶ撃 合計150ヶ撃の総合得点合計。
- ・参加資格：津幡町在住者で、年齢制限は無し
- ・競技規則：ジャパンルールを適用する。

【12】綱引

- ・チーム編成：各地区8名以内とし男女・体重制限はなし。
- ・トーナメント方式で行なう。
- ・優勝地区に県民スポーツ大会の綱引競技への出場は条件としない。

季節開催競技

【1】ローイング ※令和5年8月20日（土）開催済

- ・選手：コックス1名、漕ぎ手4名（男女混合可年齢制限なし）
- ・競技種目：ナックルフォア
- ・距離：500m
- ・その他：得点競技とする。但し男子の部に加点する。

【2】スキー ※会場および日程調整が困難の為中止

- ・種目：ジャイアントスラローム1本（郡選手権スキー競技と兼ねる）
 - ・組別：≪年齢基準日は令和5年4月2日≫（平成5年4月1日現在）
男子1組 18歳以上45歳未満（昭和53年4月2日～平成17年4月1日生）
男子2組 45歳以上60歳未満（昭和38年4月2日～昭和53年4月1日以前に生まれた者）
男子3組 60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた者）
女子フリー 18歳以上（平成17年以前に生まれた者）組別なし
- ※各組のエントリー人数に偏りがある場合、年齢枠変更がある。
※小学生～18歳未満男女は、オープン参加とし、郡市選手権部門の参加とする。
※郡市選手権と合わせ2本滑走。リフト券付参加料3000円（小学生・シニアは2000円）